

令和元年10月30日(水)10:00  
石川県教育委員会事務局文化財課  
担当者 山川(やまかわ)  
(埋蔵文化財センター駐在)  
内線 6540  
直通 229-4477

## 令和元年度「講座 考古学最前線」について

石川県教育委員会では、石川県地場産業振興センター 本館 第1研修室を会場として「講座 考古学最前線」を下記のとおり開催します。

### 記

- 趣 旨** 最新の考古学研究のテーマについて、第一線で活躍している研究者を講師に招き、その研究成果をわかりやすく解説し、郷土の歴史と文化に対する理解を深める一般向けの公開講座です。  
受講料無料・事前申込み不要で、どなたでもお気軽に聴講できます。
  - 日 時** 令和元年11月30日(土) 14:00～16:30  
〔 関連報告 14:05～14:35 〕  
〔 講 演 14:35～16:10 〕
  - 会 場** 石川県地場産業振興センター 本館 第1研修室  
金沢市鞍月2丁目1番地 電話：076-268-2010
  - 講 演** 「水害とともに生きる－弥生時代の村々－」  
講師：若林 邦彦(わかばやし くにひこ)  
同志社大学歴史資料館 教授  
集落のあり方や出土品の分析から、弥生時代～古墳時代の人々の生きづらさについて研究をすすめている講師に、近畿地方の弥生時代から古墳時代の遺跡をとりあげ、水害とそれに対応する地域社会の動きについてお話していただきます。石川県内でも、手取川や梯川沿岸部の遺跡で見られる水害痕跡などを理解し、地域の歴史を考える上で参考になる講演です。
- 関連報告** 「県内遺跡にみる災害の爪痕」  
(公財)石川県埋蔵文化財センター 浜崎 悟司(はまさき さとし)
- 主 催** 石川県教育委員会・(公財)石川県埋蔵文化財センター
  - そ の 他** 石川県民大学校開設講座の一つです。
  - 問 合 せ 先** 石川県埋蔵文化財センター 普及啓発担当  
電話：076-229-4477



地表面下6mから見つかった断層（金沢市梅田B遺跡）

手取川扇状地の景観と発掘調査地（白山市・北陸本線沿い）



# 水害とともに生きる

## — 弥生時代の村々 —

講師 若林邦彦

（同志社大学 歴史資料館 教授）

令和元年

11月30日(土)

午後2時～4時30分

石川県地場産業振興センター  
本館第1研修室

（金沢市鞍月2丁目1番地）

Tel 076-268-2010

金沢駅西口（金沢港口）からバスで20分

北鉄バス6番乗り場

工業試験場行き、消費生活支援センター行き

工業試験場で下車

関連報告 「県内遺跡にみる災害の爪痕」

（公財）石川県埋蔵文化財センター

浜崎悟司

問い合わせ先

（公財）石川県埋蔵文化財センター

金沢市中戸町18-1 Tel 076-229-4477

主催

石川県教育委員会

（公財）石川県埋蔵文化財センター



洪水堆積がみられる地層



弥生時代中期の水田・水路

池島・福万寺遺跡  
（公益財団法人 大阪府文化財センター提供）



弥生時代前期の水田と溝

受講無料  
申込不要

どなたでもお気軽に  
聴講できます